

「今、何の病気が流行しているか！」

（川崎市感染症発生動向調査事業—令和6年第34週）の情報提供について

市内の定点医療機関から提供された感染症の患者発生情報をもとに市民提供情報である「今、何の病気が流行しているか！（令和6年第34週）」を作成しましたのでお知らせします。

令和6年第34週（令和6年8月19日から令和6年8月25日まで）

第34週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、**1)新型コロナウイルス感染症 2)手足口病 3)感染性胃腸炎**でした。

新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は4.83人と前週（5.62人）から横ばいでした。

手足口病の定点当たり患者報告数は4.08人と前週（5.50人）から減少し、例年並みのレベルで推移しています。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は2.25人と前週（1.36人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。

今週のトピックス

「今、気をつけたい感染症～マイコプラズマ肺炎～」について取り上げました。

マイコプラズマ肺炎は、かつては数年周期で大きな流行がみられていましたが、川崎市では平成27年の流行を最後に患者報告数は減少し、近年では新型コロナウイルス感染症の流行による影響を受けて、報告はほとんどみられなくなりました。しかし、令和6年に入り再び報告数が増加しています。

マイコプラズマ肺炎の主な症状は、発熱やだるさ、頭痛、乾いた咳であり、熱が下がった後も咳が3～4週間程度続くのが特徴です。多くは軽症のまま回復しますが、肺炎を合併し入院が必要となることもあります。飛沫及び接触により感染するため、特に家庭内や集団施設内では感染のリスクが高いといわれています。咳等の症状がある場合は、マスクの着用や咳エチケット等の予防対策の徹底を心がけましょう。

川崎市感染症発生動向調査事業では、感染症のまん延の防止と市民の健康の保持に寄与するべく、市内の定点医療機関（小児科定点37施設、インフルエンザ／COVID-19定点61施設、眼科定点9施設、基幹定点2施設）等から報告された感染症発生状況をもとに集計を行い、市内の感染症の発生状況の正確な把握と分析、市民や医療関係者への情報の提供を行っています。

連絡先 川崎市健康福祉局保健医療政策部感染症対策担当 小田
電話044（200）2446
川崎市健康安全研究所 三崎
電話044（276）8250

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

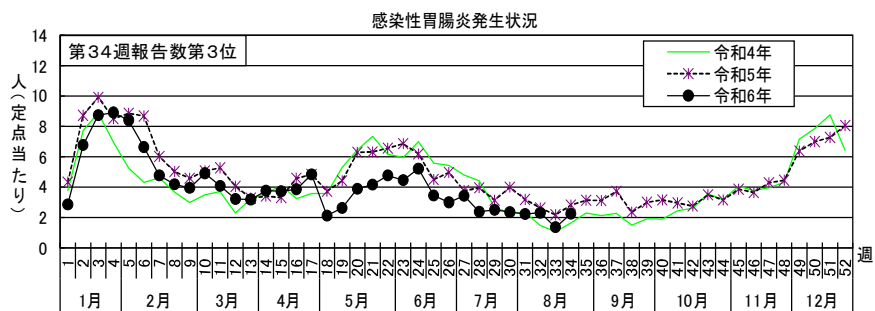
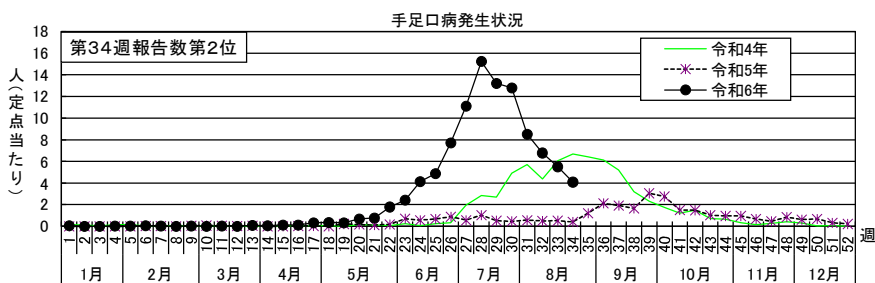
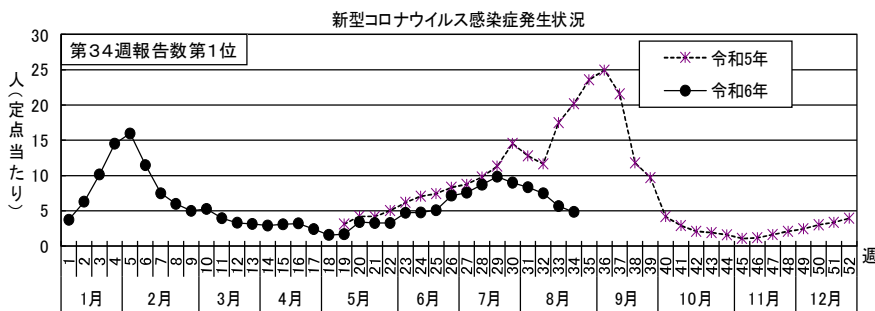
令和6年8月19日（月）～令和6年8月25日（日）〔令和6年第34週〕の感染症発生状況

第34週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) 新型コロナウイルス感染症 2) 手足口病 3) 感染性胃腸炎でした。

新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は4.83人と前週（5.62人）から横ばいでした。

手足口病の定点当たり患者報告数は4.08人と前週（5.50人）から減少し、例年並みのレベルで推移しています。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は2.25人と前週（1.36人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。

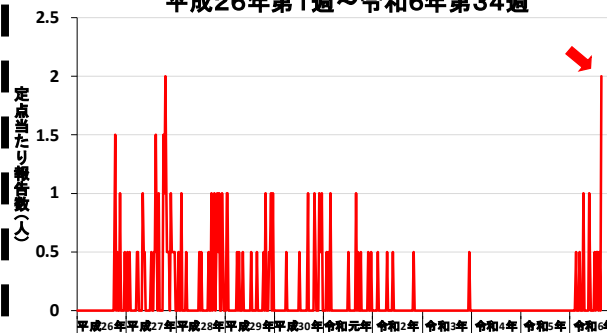


今、気をつけたい感染症～マイコプラズマ肺炎～

マイコプラズマ肺炎は、かつては数年周期で大きな流行がみられていましたが、川崎市では平成27年の流行を最後に患者報告数は減少し、近年では新型コロナウイルス感染症の流行による影響を受けて、報告はほとんどみられなくなりました。しかし、令和6年に入り再び報告数が増加しています。

マイコプラズマ肺炎の主な症状は、発熱やだるさ、頭痛、乾いた咳であり、熱が下がった後も咳が3～4週間程度続くのが特徴です。多くは軽症のまま回復しますが、肺炎を合併し入院が必要となることもあります。飛沫及び接触により感染するため、特に家庭内や集団施設内では感染のリスクが高いといわれています。咳等の症状がある場合は、マスクの着用や咳エチケット等の予防対策の徹底を心がけましょう。

川崎市におけるマイコプラズマ肺炎の発生状況
平成26年第1週～令和6年第34週



マイコプラズマ肺炎とは？

- 病原体：肺炎マイコプラズマ
- 感染経路：飛沫感染、接触感染
- 潜伏期間：2～3週間
- 主な症状：発熱、だるさ、頭痛、乾いた咳
- 好発年齢：14歳以下が約8割を占める。
- 治療：抗菌薬の投与等
- 予防対策



マスクの着用

咳エチケット

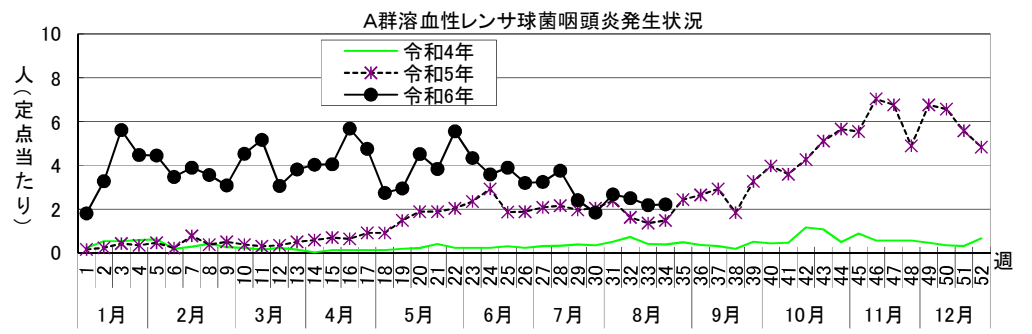
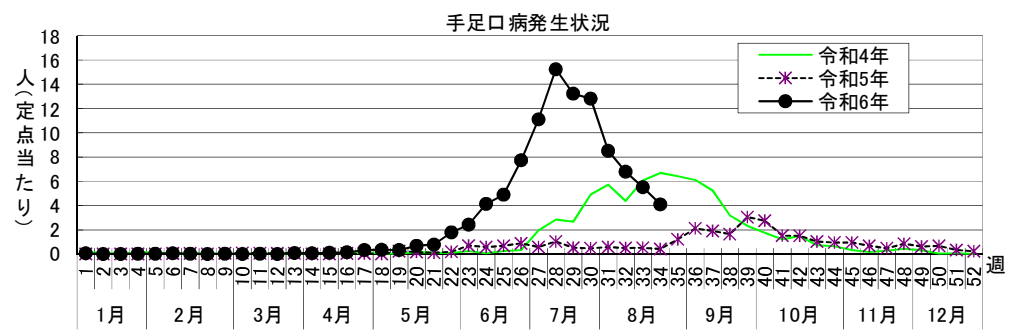
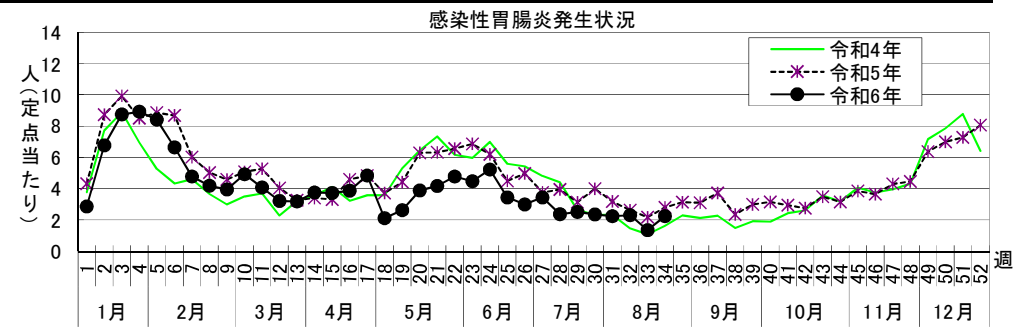
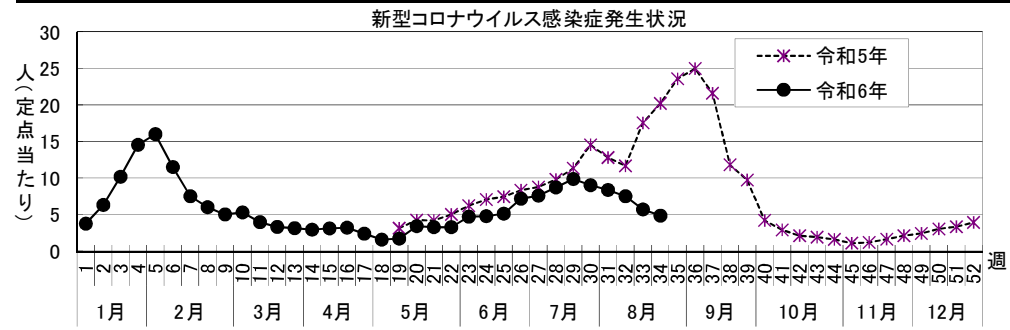
手指衛生

感染症週報 [市内週報 令和6年第34週(令和6年8月19日～令和6年8月25日)]

令和6年8月27日

令和6年第34週感染症発生状況【川崎市内】

	届出(第34週)	累計(令和6年第1週以降)
1類感染症	なし	なし
2類感染症	結核 3件	結核 137件
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 3件(O26 1件、O157 1件、血清群不明 1件)、腸チフス 1件	細菌性赤痢 2件(<i>S. flexneri</i> (B群) 2件)、 腸管出血性大腸菌感染症 20件(O15 1件、O26 2件、O103 1件、O157 12件、O181 1件、血清群不明 3件)、腸チフス 1件
4類感染症	なし	E型肝炎 9件、デング熱 4件、レジオネラ症 14件(肺炎型 12件、ポンティアック熱型 2件)
5類感染症 (全数把握疾患)	急性脳炎 1件、 梅毒 5件(早期顕症Ⅰ期 3件、早期顕症Ⅱ期 2件)、 百日咳 4件、麻しん 1件(臨床診断例)	アメーバ赤痢 8件、ウイルス性肝炎 1件(B型)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 39件、 急性弛緩性麻痺 1件、急性脳炎 11件、クロイツフェルト・ヤコブ病 1件(孤発性)、 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 16件、後天性免疫不全症候群 11件(AIDS 5件、その他 1件、無症候 5件)、 侵襲性インフルエンザ菌感染症 8件、侵襲性髄膜炎菌感染症 1件、侵襲性肺炎球菌感染症 24件、 水痘(入院例に限る。) 4件、 梅毒 105件(早期顕症Ⅰ期 41件、早期顕症Ⅱ期 34件、晩期顕症 6件、無症候 24件)、 播種性クリプトコックス症 2件、破傷風 1件、百日咳 40件、麻しん 1件(臨床診断例)
5類感染症 (定点把握疾患)	第34週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)新型コロナウイルス感染症 2)手足口病 3)感染性胃腸炎でした。 新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は4.83人と前週(5.62人)から横ばいでした。 手足口病の定点当たり患者報告数は4.08人と前週(5.50人)から減少し、例年並みのレベルで推移しています。 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は2.25人と前週(1.36人)から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。	
疑似症	なし	2件



罹患数・定点当たり罹患数、疾病、区別

集計対象: 令和6年34週

集計日: 令和6年8月27日

川崎市 男女合計	インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	11	0.19	285	4.83	11	0.31	9	0.25	80	2.22	81	2.25
川崎	-	-	56	8.00	-	-	2	0.50	26	6.50	10	2.50
幸	3	0.43	31	4.43	5	1.25	1	0.25	2	0.50	5	1.25
中原	1	0.10	36	3.60	-	-	4	0.67	1	0.17	9	1.50
高津	-	-	45	4.50	1	0.17	-	-	13	2.17	17	2.83
宮前	3	0.30	50	5.00	3	0.50	-	-	23	3.83	13	2.17
多摩	-	-	45	6.43	2	0.40	2	0.40	10	2.00	25	5.00
麻生	4	0.50	22	2.75	-	-	-	-	5	1.00	2	0.40
他・不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

川崎市 男女合計	水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	6	0.17	147	4.08	38	1.06	14	0.39	35	0.97	1	0.03
川崎	-	-	12	3.00	-	-	1	0.25	-	-	-	-
幸	-	-	31	7.75	1	0.25	2	0.50	-	-	1	0.25
中原	-	-	9	1.50	12	2.00	-	-	3	0.50	-	-
高津	1	0.17	35	5.83	4	0.67	3	0.50	10	1.67	-	-
宮前	1	0.17	43	7.17	19	3.17	4	0.67	12	2.00	-	-
多摩	2	0.40	8	1.60	2	0.40	2	0.40	8	1.60	-	-
麻生	2	0.40	9	1.80	-	-	2	0.40	2	0.40	-	-
他・不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

川崎市 男女合計	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	-	-	14	1.56	-	-	-	-	4	2.00	-	-
川崎	-	-	1	1.00	-	-	-	-	2	2.00	-	-
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中原	-	-	7	3.50	-	-	-	-	-	-	-	-
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮前	-	-	3	1.50	-	-	-	-	2	2.00	-	-
多摩	-	-	3	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
他・不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

川崎市 男女合計	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)		インフルエンザ (入院)		新型コロナウイルス感染症 (入院)	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	-	-	-	-	14	7.00
川崎	-	-	-	-	5	5.00
幸	-	-	-	-	-	-
中原	-	-	-	-	-	-
高津	-	-	-	-	-	-
宮前	-	-	-	-	9	9.00
多摩	-	-	-	-	-	-
麻生	-	-	-	-	-	-
他・不明	-	-	-	-	-	-

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、年齢階級別

集計対象:令和6年34週

集計日:令和6年8月27日

インフルエンザ/COVID-19定点		9歳	10歳~14歳	15歳~19歳	20歳~29歳	30歳~39歳	40歳~49歳	50歳~59歳	60歳~69歳	70歳~79歳	80歳以上	
インフルエンザ	罹患数	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	
	定点当たり	0.02	-	-	-	-	0.02	0.02	-	-	-	
新型コロナウイルス感染症	罹患数	3	23	10	45	33	34	37	23	17	15	
	定点当たり	0.05	0.39	0.17	0.76	0.56	0.58	0.63	0.39	0.29	0.25	
小児科定点		9歳	10歳~14歳	15歳~19歳	20歳以上							
RSウイルス感染症	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
咽頭結膜熱	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	6	9	1	11							
	定点当たり	0.17	0.25	0.03	0.31							
感染性胃腸炎	罹患数	2	5	-	9							
	定点当たり	0.06	0.14	-	0.25							
水痘	罹患数	-	1	-	-							
	定点当たり	-	0.03	-	-							
手足口病	罹患数	3	7	-	2							
	定点当たり	0.08	0.19	-	0.06							
伝染性紅斑	罹患数	-	4	1	-							
	定点当たり	-	0.11	0.03	-							
突発性発疹	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ	罹患数	-	1	-	-							
	定点当たり	-	0.03	-	-							
流行性耳下腺炎	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
眼科定点		9歳	10歳~14歳	15歳~19歳	20歳~29歳	30歳~39歳	40歳~49歳	50歳~59歳	60歳~69歳	70歳以上		
急性出血性結膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	罹患数	-	-	-	4	3	2	1	2	1	-	
	定点当たり	-	-	-	0.44	0.33	0.22	0.11	0.22	0.11	-	
基幹定点		9歳	10歳~14歳	15歳~19歳	20歳~29歳	30歳~39歳	40歳~49歳	50歳~59歳	60歳~69歳	70歳~79歳	80歳以上	
細菌性髄膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	罹患数	-	1	1	-	2	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	0.50	0.50	-	1.00	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
インフルエンザ (入院)	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新型コロナウイルス感染症 (入院)	罹患数	-	-	-	-	-	-	1	1	2	9	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	0.50	0.50	1.00	4.50	

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、週別

集計対象:令和6年34週

集計日:令和6年8月27日

		合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ	罹患数	121	29	32	22	15	12	11
	定点当たり	0.35	0.48	0.52	0.37	0.25	0.29	0.19
新型コロナウイルス感染症	罹患数	2,613	600	549	501	442	236	285
	定点当たり	7.64	9.84	9.00	8.35	7.49	5.62	4.83
RSウイルス感染症	罹患数	76	10	17	9	21	8	11
	定点当たり	0.36	0.27	0.46	0.24	0.58	0.29	0.31
咽頭結膜熱	罹患数	58	3	11	16	16	3	9
	定点当たり	0.27	0.08	0.30	0.43	0.44	0.11	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	487	89	68	99	90	61	80
	定点当たり	2.31	2.41	1.84	2.68	2.50	2.18	2.22
感染性胃腸炎	罹患数	465	93	87	83	83	38	81
	定点当たり	2.20	2.51	2.35	2.24	2.31	1.36	2.25
水痘	罹患数	47	8	9	9	5	10	6
	定点当たり	0.22	0.22	0.24	0.24	0.14	0.36	0.17
手足口病	罹患数	1,823	489	474	315	244	154	147
	定点当たり	8.64	13.22	12.81	8.51	6.78	5.50	4.08
伝染性紅斑	罹患数	215	36	47	30	40	24	38
	定点当たり	1.02	0.97	1.27	0.81	1.11	0.86	1.06
突発性発疹	罹患数	45	9	3	6	7	6	14
	定点当たり	0.21	0.24	0.08	0.16	0.19	0.21	0.39
ヘルパンギーナ	罹患数	591	168	156	117	76	39	35
	定点当たり	2.80	4.54	4.22	3.16	2.11	1.39	0.97
流行性耳下腺炎	罹患数	9	-	3	1	2	2	1
	定点当たり	0.04	-	0.08	0.03	0.06	0.07	0.03
急性出血性結膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	罹患数	47	5	10	10	5	3	14
	定点当たり	0.92	0.56	1.11	1.11	0.63	0.43	1.56
細菌性髄膜炎	罹患数	1	-	1	-	-	-	-
	定点当たり	0.08	-	0.50	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	罹患数	2	1	1	-	-	-	-
	定点当たり	0.17	0.50	0.50	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	罹患数	7	1	1	-	1	-	4
	定点当たり	0.58	0.50	0.50	-	0.50	-	2.00
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ（入院）	罹患数	4	-	1	-	1	2	-
	定点当たり	0.33	-	0.50	-	0.50	1.00	-
新型コロナウイルス感染症（入院）	罹患数	123	19	16	28	27	19	14
	定点当たり	10.25	9.50	8.00	14.00	13.50	9.50	7.00

